

令和3年度 第1回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和3年6月9日（水）
- 2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室
- 3 委員 岩本 正義（学校後援会会長）
河合 和夫（春野中学校校長）
津村 公博（浜松学院大学教授）
中村 功（春野協働センター所長）
西村 敦（前PTA会長）
松本 常志（同窓会会長）

- 4 内容
 - (1) 校長あいさつ・自己紹介
 - (2) 会長・副会長の選出
 - (3) 学校評価について
 - (ア) 令和2年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
 - (イ) 令和2年度「生徒・保護者アンケート」結果報告
 - (ウ) 令和3年度「学校経営計画」
 - (4) 文化講演会参観
 - (5) 学校の様子
 - (6) 学校運営に関する意見交換

- 5 議事録（要点）
 - (1) 校長あいさつ・自己紹介
校長より学校運営協議会の趣旨を説明。各委員より自己紹介を行った。
 - (2) 会長・副会長の選出
立候補がなかったため、会長に岩本後援会長、副会長に松本同窓会長を推薦。全員異議なく承認された。
 - (3) 学校評価について
 - (ア) 令和2年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
副校長より、令和2年度「学校自己評価」および「学校関係者評価」結果について報告をした。
 - (イ) 令和2年度「生徒・保護者アンケート」結果報告
副校長より、令和2年度「生徒・保護者アンケート」結果について報告をした。
 - (ウ) 令和3年度「学校経営計画」
校長より学校経営計画および目指す学校像について説明し、承認を得た。

(4) 文化講演会参観

第11回天竜文学賞を受賞した騎月孝弘氏を講師に迎え、全校生徒対象に行った講演会を参観した。

(5) 学校の様子

教頭より令和2年度の学校行事および4月から現在までの本校の活動と生徒の様子を説明した。

(6) 学校運営に関する意見交換

春野校舎を地域に根ざしたより魅力的な学校とし、志願者を増やしていくための方策などについて意見交換を行った。

- 学校、地域両方で考えていく必要がある。地元の子供たちに春野町の魅力を伝えていくことが大事である。協働センターも連携、協力して支援していきたい。
- ICTの活用がこれから重要になってくる。活用の検討が必要。
- 「行ってみたい」と思わせる学校づくりが大切である。春野中学校と春野校舎との連携も大事。中学校で在籍者が多い陸上部を春野校舎に復活させてみてはどうか。
- 部活動顧問の問題は高大連携で解決する方法はないだろうか。
- 多様な進路に対して個別に対応していることを中学生にPRしてみてはどうか。また、出口を明確にしていただけるとありがたい。
- 高校と小学校、中学校と交流する場が今以上にあるとよい。
- 春野町のキャラクター（はるてん）を活用できないか。
- 中学生のニーズを知ることが重要ではないか。

その他

今年度は各学期に1回ずつ計2回開催する予定であることを連絡した。